

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年10月16日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長野県	代表者名	阿部守一
担当者部署	企画振興部 先端技術活用推進課	連絡先電話番号	026-235-7146
担当者役職		担当者氏名	
住所	380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森本 登志男
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなどころがよかったか等詳細に)	産業、行政、県民生活(インフラ、教育)の3分野において4講演を設定、森本氏には「行政分野のしごと改革」と題してご講演いただいたが、市町村長や自治体職員に直結するテーマとあって受講者の関心は高く、現状を見つめ直す貴重な機会となった。 (参考)受講者アンケート(首長・副首長・教育長25%、市町村職員46%、県職員16%、その他希望出席13%)では、興味を持った講演について「第4次産業革命」が15%、「行政分野のしごと改革」が49%、「水道情報活用システム」が5%、「教育」が31%と、森本氏の講演が一番高かった。
アドバイザーへの要望事項	要望はありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月9日	13時30分	16時05分		155
3-2. 派遣場所	会場名	長野県庁 講堂		最寄駅	長野駅
	所在地	長野県長野市大字南長野字幅下692-2			
	最寄駅からの交通手段	路線バス(アルピコ交通:長野駅~県庁前)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	知事、市町村長、市町村職員、県職員等	132人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・先端技術を活用して地域を元気にする以前の問題として、市町村長及び自治体職員が第4次産業革命やSociety5.0を理解し、先端技術を活用した成功事例等を学ぶところから始める必要があることから本セミナーを開催した。 ・アンケートでは「しごと改革は直ぐに検討したい」「今後の自治体運営上必要な技術であり、その情報が得られた」等の意見があり、出席者の意識を変える効果的かつ有意義な講演であった。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・「テレワークは積極的に進めたい」「動き出せたらすぐ役に立つ内容と思った」等、講演によってテレワークの導入や先端技術活用の必要性を認識した意見がアンケートから確認できた。この講演を契機に、まずはモバイルワークの普及やRPAの導入等、自治体内の働き方改革が進むことを期待したい。 ・また、すべての自治体に新しい技術を使ってもらえるよう、共同調達に向けた仕様を検討する協議会の設置について今後検討を行い、先端技術活用推進県を目指していきたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・長野県知事、県内市町村長、自治体職員など約130名を対象に、佐賀県最高情報統括監として取り組まれた、全庁テレワーク導入、全国最先端の電子県庁の構築、市町機関情報システムのクラウド化などの他、他県(市町村)における働き方改革、業務改革についてご講演いただいた。 ・庁舎に戻っての復命書類の作成を、帰りの移動時間を活用してモバイルワークするなど、視覚に訴えるわかりやすいご説明をいただいた。(約9割の参加者がセミナーにまた参加したいとの思いあり)	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	先端技術の活用事例を学び、働き方改革、業務改革に関する意識付けが図られた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	なし	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	森本氏の講演テーマ「行政分野のしごと改革」は、今回の参集対象者である自治体職員にとって特に興味が高いものであったため、開催機会があれば1テーマに絞り、講演時間を確保するなど検討したい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ・アンケートの集計結果は別添のとおり。セミナーの満足度、テーマ、コンテンツはいずれも80%超と高く、次回開催の参加希望も91%と先端技術に関する興味の高さが伺える。時間配分は他の質問項目に比べて「やや不満」が多いが想定範囲内。テーマによって関心の差があり、また内容が難しいという意見あり。各講演のレベルを合わせる必要を感じた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他

事業の最終的な目指す姿

- ・県内市町村における先端技術活用の推進
- ・県と市町村が共同で取り組んでいける事業の具体化（協議会を設置して、共同調達に向けた仕様を検討）

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

